

滞留水の貯蔵状況(7月23日時点)

滞留水の貯蔵及び処理の状況概略

- ①建屋内滞留水水位及び貯蔵量
 - ・建屋内滞留水水位は運転上の制限を満足
 - ・処理装置(第二セシウム吸着装置)は運転中
- ②1~4号機タンク貯蔵量
 - ・淡水化装置による処理により、淡水及び濃縮塩水の貯蔵量は変動あり
 - ・蒸発濃縮装置は全台停止中
- ③5, 6号機滞留水貯蔵量
 - ・構内散水によりFエリアタンク貯蔵量は変動あり
- ④廃棄物発生量
 - ・除染装置停止中のため、廃スラッジ貯蔵量は変動なし

①建屋内滞留水水位及び貯蔵量

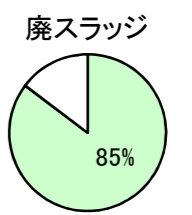
施設	貯蔵量	T/B建屋内水位
1号機	約13,400m ³	OP.2,758
2号機	約15,700m ³	OP.2,800
3号機	約17,400m ³	OP.2,939
4号機	約16,600m ³	OP.2,883
合計	約63,100m ³	

貯蔵施設	貯蔵量	水位
プロセス主建屋	約17,310m ³	OP.4,894
高温焼却炉建屋	約4,620m ³	OP.3,019
合計	約21,930m ³	

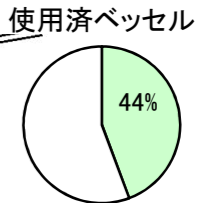
(合計):+3430[m³/4週] (合計):+2000[m³/週]

施設	貯蔵量	貯蔵容量
廃液供給タンク	738m ³	1,200m ³
SPT(B)	739m ³	3,100m ³
合計	-937[m ³ /4週]	(合計):-20[m ³ /週]

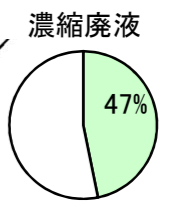
④廃棄物発生量



保管量:597/700[m³]*3

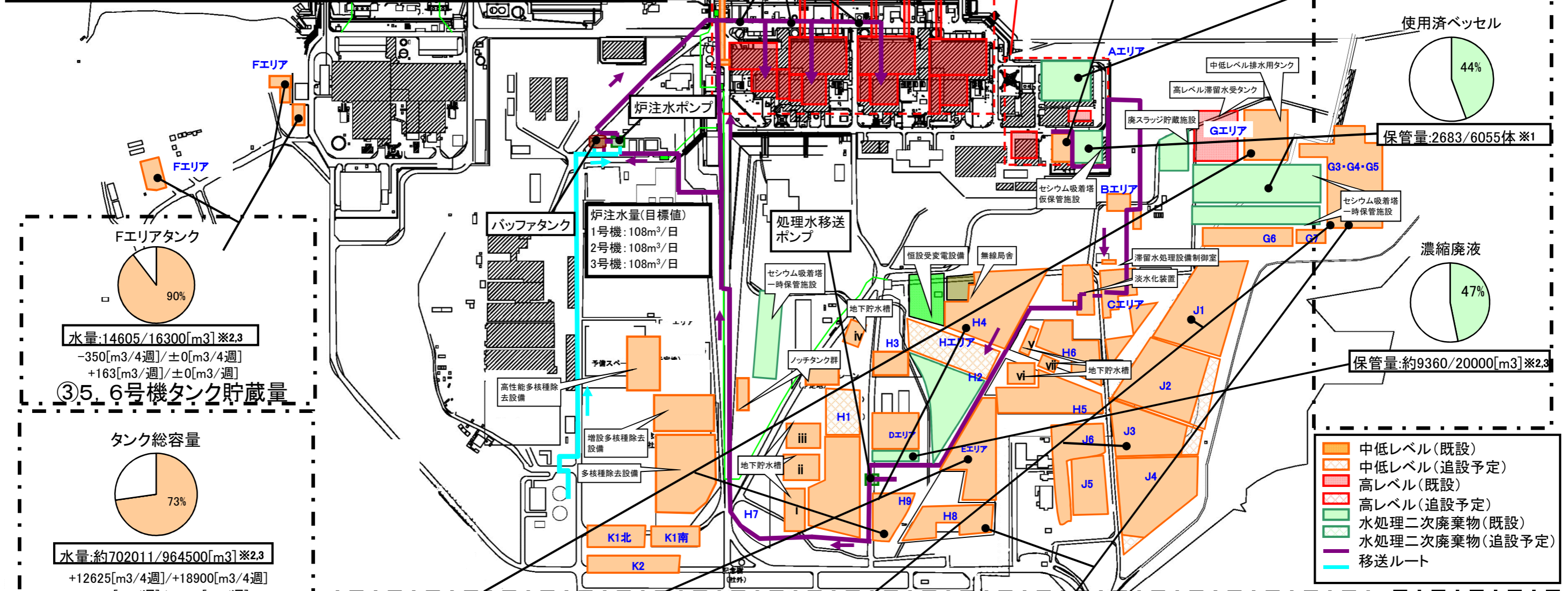


保管量:2683/6055体*1

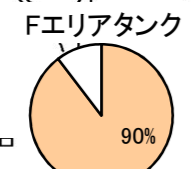


保管量:約9360/20000[m³]*2,3

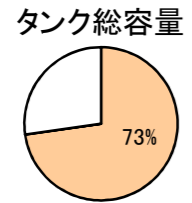
- 中低レベル(既設)
- 中低レベル(追設予定)
- 高レベル(既設)
- 高レベル(追設予定)
- 水処理二次廃棄物(既設)
- 水処理二次廃棄物(追設予定)
- 移送ルート



③5, 6号機タンク貯蔵量

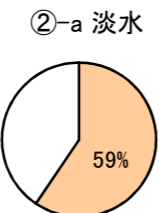


水量:14605/16300[m³]*2,3
-350[m³/4週]/±0[m³/4週]
+163[m³/週]/±0[m³/週]



水量:約702011/964500[m³]*2,3
+12625[m³/4週]/+18900[m³/4週]
+2621[m³/週]/+2400[m³/週]

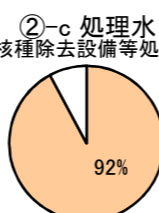
タンク貯蔵量合計(②+③)



②-a 淡水
水量:約16353/27500[m³]*2,3
水位計0%以上の水量:15353[m³]
タンク底部~水位計0%の水量(DS):約1000[m³]

-1367[m³/4週]/±0[m³/4週]
-573[m³/週]/±0[m³/週]

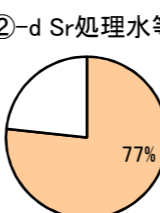
②-b濃縮塩水(残水)



②-b 濃縮塩水(残水)
水量:約3800/157900[m³]*2,3
水位計0%以上の水量:約600[m³]
タンク底部~水位計0%の水量(DS):約3200[m³]

-500[m³/4週]/±0[m³/4週]
±0[m³/週]/±0[m³/週]

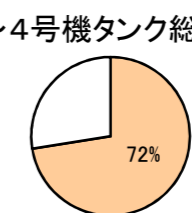
②-c 処理水(多核種除去設備等処理済水)



②-c 処理水(多核種除去設備等処理済水)
水量:約490163/531800[m³]*2,3,4,6
水位計0%以上の水量:489163[m³]
タンク底部~水位計0%の水量(DS):約1000[m³]

+25976[m³/4週]/+18900[m³/4週]
+6127[m³/週]/+2400[m³/週]

②-d Sr処理水等



②-d Sr処理水等
水量:約177090/231000[m³]*2,3
水位計0%以上の水量:174090[m³]
タンク底部~水位計0%の水量(DS):約3000[m³]

-11134[m³/4週]/±0[m³/4週]
-3096[m³/週]/±0[m³/週]

1~4号機タンク総容量

水量:約773913[m³]

+15268[m³/4週]*5
+5938[m³/週]

建屋内貯蔵量
+
1~4号機タンク貯蔵量
(①+②)

水量:約687406/948200[m³]*2,3,4
水位計0%以上の水量:679206[m³]
タンク底部~水位計0%の水量(DS):約8200[m³]

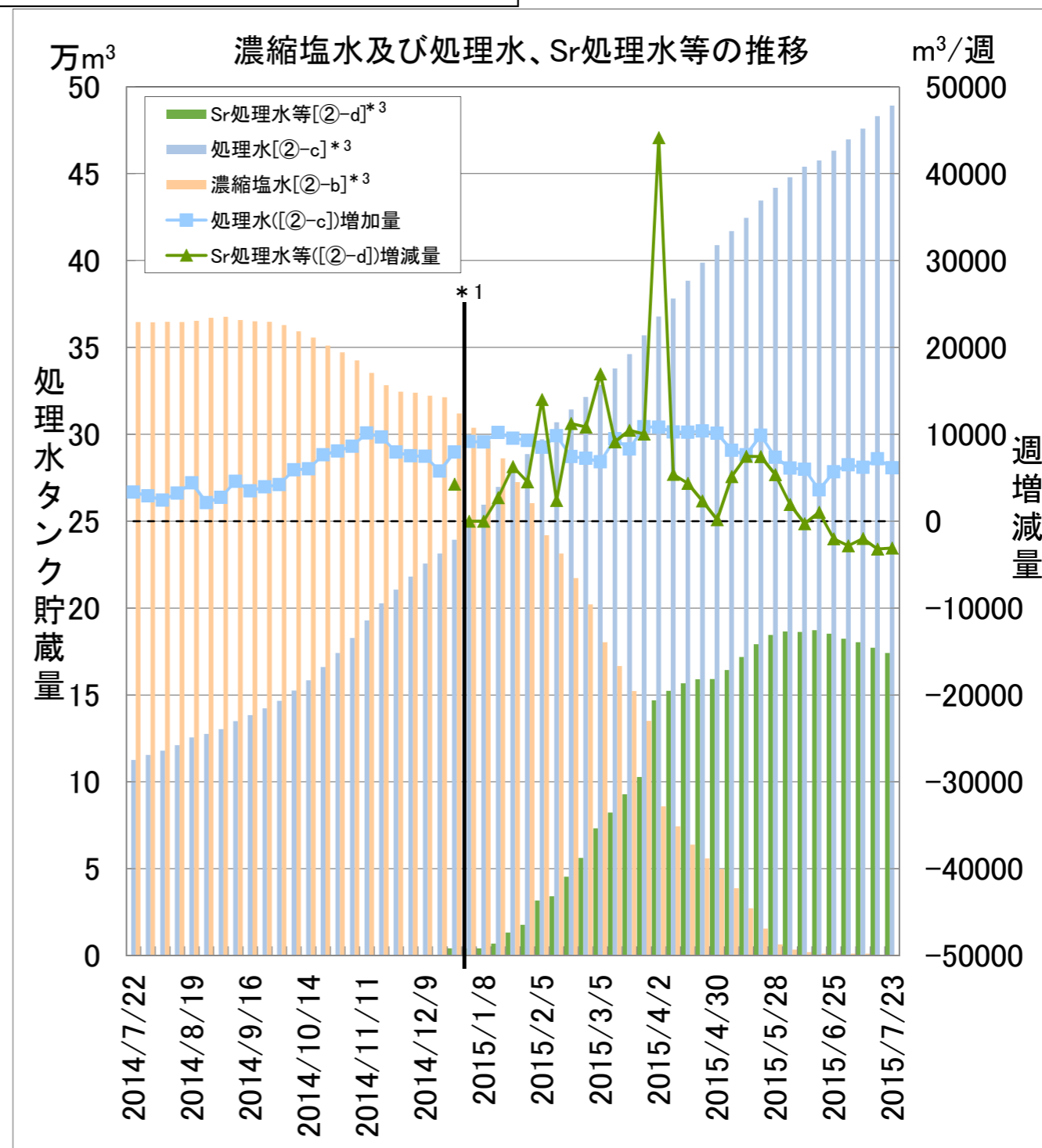
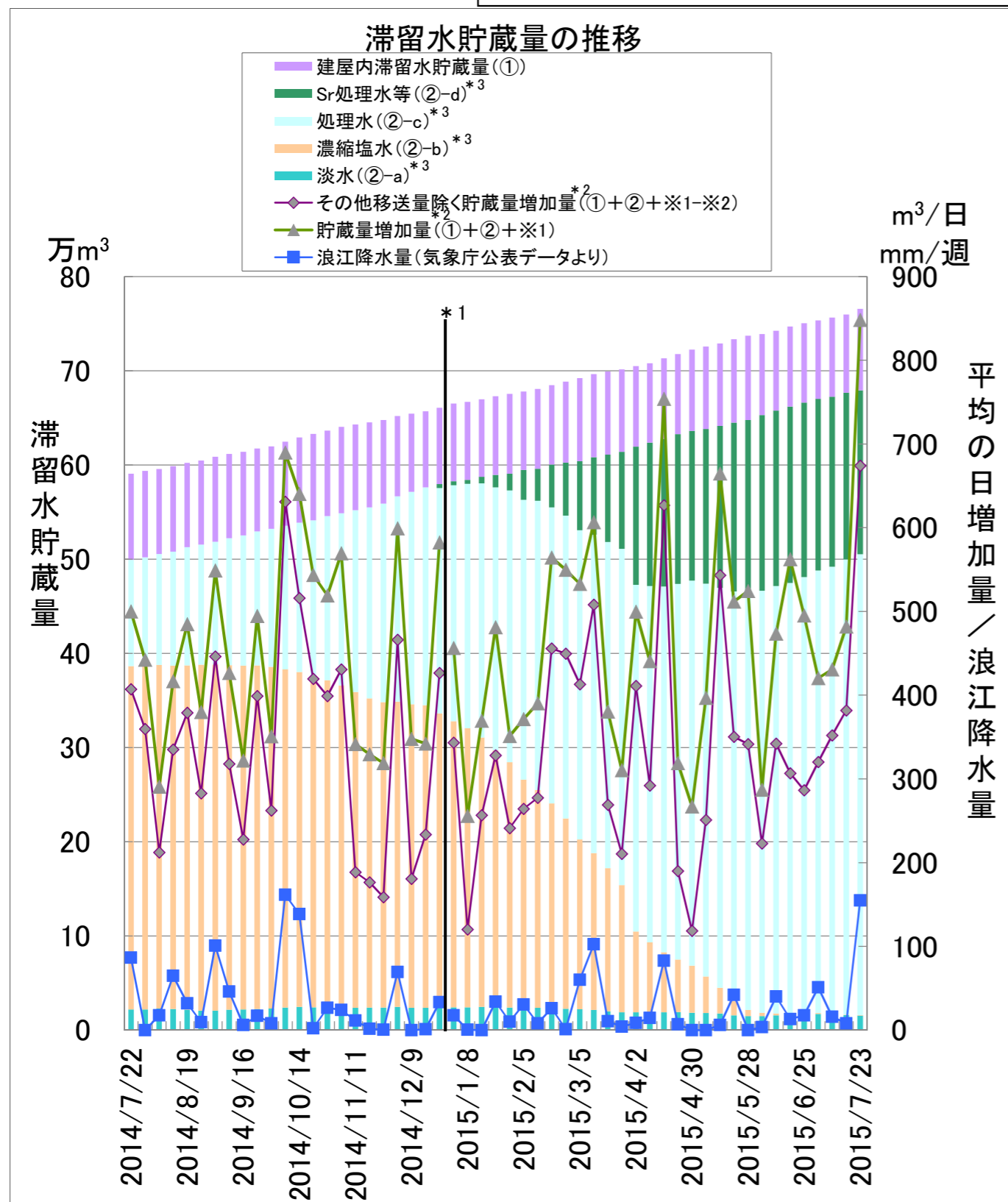
+12975[m³/4週]/+18900[m³/4週]
+2458[m³/週]/+2400[m³/週]

②1~4号機タンク貯蔵量

タンク堰内水の一時的貯留量(*7月27日時点の値を記載)
・ノッチタンク群 約400(±0[m³])/約4900[m³]

※1 第二セシウム吸着装置使用済ベッセル及び多核種除去設備の保管容器、処理カラム及びモバイル式処理装置使用済ベッセルを含む
 ※2 装置稼動中につき水位が静定しないため参考扱い
 ※3 貯蔵容量は運用上の上限を示す(タンクの貯蔵容量は10の位を切り捨てて表記)
 ※4 多核種除去設備等(ホット試験中)の処理済水を貯蔵するが、タンクの運用状況に応じて淡水や濃縮塩水を貯蔵
 ※5 ウェルポイント(約990m³/週)の移送量約990m³/週を含む
 ※6 放射性物質濃度が高い多核種除去設備B系出口水を含む

滞留水の貯蔵状況の推移



①: 建屋内滞留水貯蔵量(1~4号機、プロセス主建屋、高温焼却炉建屋、廃液供給タンク、SPT(B))

②: 1~4号機タンク貯蔵量([②-a淡水]+[②-b濃縮塩水]+[②-c処理水]+[②-dSr処理水等])

※1: タンク底部から水位計0%までの水量(DS)

※2: ウェルポイント汲み上げ量、建屋間の連通がない建屋から連通がある建屋への移送量、

多核種除去設備薬液注入量等の合計

処理水	累積処理水	期間処理水		定格処理量
	[m ³]	[m ³ /週]	[m ³ /日] ^{注1)}	[m ³ /日]
既設多核種除去設備 ^{注2)}	254,212	151	22	750以上
増設多核種除去設備	167,314	4,362	623	750以上
高性能多核種除去設備	73,598	1,615	231	500以上
高性能 検証試験装置	1,128	0	0	50
Sr処理水等	期間処理水		定格処理量	
	[m ³ /週]	[m ³ /日] ^{注1)}	[m ³ /日]	
セシウム吸着装置	2,500	357	600	
第二セシウム吸着装置			1200	

注1) 週間の平均値

注2) 既設多核種除去設備処理水の一部は、残水があるRO濃縮塩水タンクに移送し、Sr処理水等として貯蔵

*1: 2015/1/1より集計日を変更(火曜日→木曜日)

*2: 2015/4/23より集計方法を変更(貯蔵量増加量(①+②)→(①+②+※1)、その他移送量除く貯蔵量増加量(①+②-※2)→(①+②+※1-※2))

*3: 水位計0%以上の水量